

基本方針（案）

組織の力創造発信委員会
委員長 國井 周

現在、私たちはあらゆる情報が混在する中で生活しています。情報は私たちの生活にとってなくてはならないものであり、正確な情報をいかに吸収し自分の糧にするのがとても重要になっています。私たちの運動の軸となる『(社)寒河江青年会議所の存在の発信』は、自己満足に終わらず受け手側から求められるものをいかに発信していくかを考え、そしてその情報を共有し合い、そこからまた拡く伝播することが必要と考えます。

これまで(社)寒河江青年会議所が運動してきたことを生かし、その上で時代や地域に合った発信をすることが大切です。今の情報のあり方を理解し活用しながら、そこから一歩踏み込んだ形を考え、今までの媒体やツールを最大限に生かした新たな発信を試み、特定の人だけではなく全ての人に受け入れるチャンスをつくる必要があります。コミュニケーションから始まる人と人との繋がりを重視し、地域住民と共に同じ想いと絆を高め発信していくためには、内部の意識統一は必要不可欠と考え、本年度の各事業でこれまでに以上にメンバーの意識統一を図り、個人としてそして団体としての発信力向上を目指します。私たちもこの固有の団体に属し、志を同じうする者の集まりとして日々運動を共にしていますが、発信する側もそれを受け取る側も真の姿は同じということに気づき、そのことを私たち自身がおごらず理解し、さらには受け手側の気持ちを理解することで、今の地域が何を求め何に期待し何に幸せを感じるのかを知ることができるのです。

そこから始まる運動を自身の信念に基づき熱く拡く伝播する事で、私たちの運動の価値が理解され共に歩んでいけるのです。(社)寒河江青年会議所の存在の発信を通じて、地域住民との拡がりある人同士の繋がりと絆を創造することが、真の青年会議所運動であり、そこから拡がる『波紋の輪』が『地域の和』を生み出し、明るく豊かなまちづくりと未来の宝を育むことに繋がるものと確信します。

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26